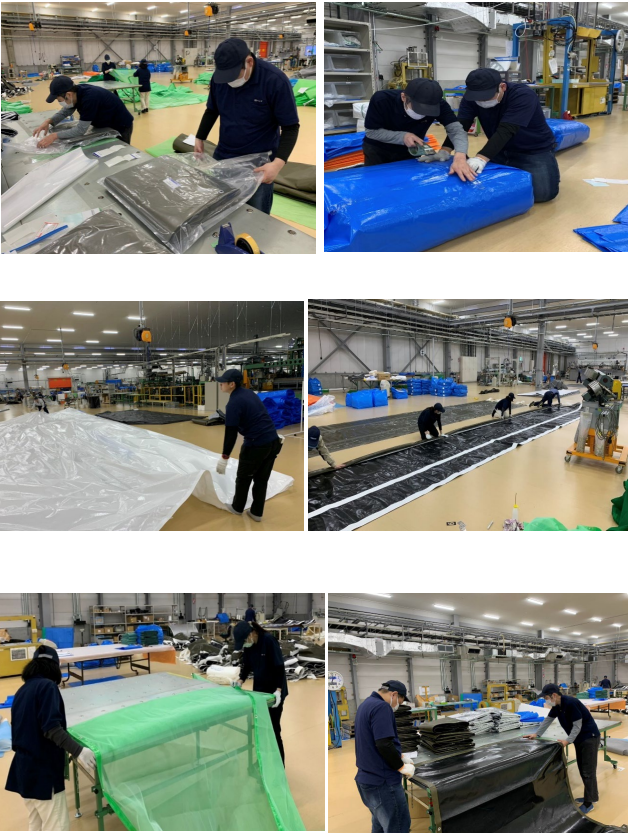


就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型事業所ハンズ	事業所番号	3310500297
住 所	笠岡市西大島1767番地	管理者名	波多野 英子
電話番号	0865-67-3838	対象年度	令和 7 年度

地域連携活動の概要

＜活動内容＞ 活動場所：萩原工業 笠岡工場 実施日程：令和6年12月2日～現在継続中 実施した生産活動・施設外就労の概要： ブルーシートや様々なシートのたたみ作業、梱包作業 利用者数：毎日7名	＜活動の様子＞ 活動の様子及び成果物の写真 
＜目的＞ 地域連携活動のねらい ・企業からの技術指導を受け、多様な業務を経験し、適応力や仕事のクオリティ向上に繋がる。また、企業や地域と繋がりを持つことで就労を通じた理解の促進に繋がる。 地域にとってのメリット ・地元企業と連携を取り、地域での雇用を促進することにより、地域の活性化に繋がる。 対象者にとってのメリット ・企業で働くことにより、環境の変化や、外部と繋がりを得ることで刺激や意欲につながる。	
＜成果＞ 実施した結果 ・企業と連携、協力し業務が行える。自ら進んで指示をもらうことができ、作業に対し意欲向上につながっている。 得られた成果 ・企業から技術指導を受け、責任を持って取り組み、良い製品を作るために、正確に速く作業することで、生産性を上げることにつながっている。経験を重ねる中で、個々が自発的に動ける事が増え、自信に繋がっている。社員の方々の動き等をみて、協力して作業する意識が高まってきている。 課題点 ・活動から1年が経過した。ペアまたは、複数で息を合わせて行う業務が多いため、相手や周りを見る、声をかける等意識し、チームワーク力をさらに高めている。課題としては、一つの作業にかかる時間を短縮できるよう、個々の作業内容を細かく分析することにより、更なる生産性の向上を図る。	

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 お世話になってから1年が経過し、作業の確実性、品質、スピードも確実に向上しており、段階的に取り扱う製品や作業内容も拡大してくれています。梱包というもののづくりの最終工程を担っていただいておりますが、工程の重要性を認識したうえで大きな問題やトラブルなく作業を進めてくれており、安心感があり評価できます。 別注品の生産というもののづくりの性質上、新しい品目や作業内容が生じることも多々ありますが、引き続き丁寧確実な作業を心掛けていただきたいと思います。一方でリピート品については梱包作業の経験を重ねており、より生産性を向上させるために自主的に創意工夫し、実作業場面からの改善アイデアがあれば積極的に提案いただければ、作業により主体性や遣り甲斐が生まれると思います。			
連携先企業名	萩原工業株式会社 笠岡工場	担当者名	大垣 健二